



外国出張報告書 583

平成 26 年 4 月 3 日

1. 出張国名 ウズベキスタン

2. 出張月 平成 26 年 3 月

3. 出張目的

関係機関協議、排水技術試験の実施準備および試験区の観測、排水ブロックでの土壌物性移動調査、排水ブロック遮断性調査、排水ブロックでの観測井戸設置 : A

4. 成果の概要

本調査の実施について、ウズベキスタン国政府より閣議承認が得られ、フェルメル評議会と共同研究合意書（JRA）を締結した。JRA 締結について、灌漑・水問題研究所および日本大使館に報告し、今後のスケジュール等を説明した。

実証試験予定地の排水ブロックにモニタリング用の観測井を設置し、地下水位と地下水 EC の観測を開始した。当該排水ブロックが、周囲からの水浸透の影響を受けるか否かを確認するため、ピエゾメータを設置し地下水変動の観測を開始した。また、隣接する排水ブロックの土壌塩濃度が高い取水側と排水側について、土壌 EC、土壌水分、地下水位、地下水 EC の連続観測を開始した。リーチング後または灌漑後であること、データ回収前にまとまった降雨があったことから、地下水は地表面に近い水位まで上昇していた。

排水技術試験区および実証圃場周辺の測量を行い、調査開始に当たっての地形状況を確認した。